

市制77周年記念式典 春のトリオコンサート

問 秘書課秘書係 ☎ 95-9861

市制77周年記念式典で、碧南市出身のユーフォニアム奏者加藤真帆さんらによるコンサートを開催します。

時 4月5日(土) 9時30分～

所 芸術文化ホール エメラルドホール

出演 加藤真帆 (ユーフォニアム)、
安田みか (ピアノ)、
上村笑穂 (パーカッション)

曲名 ジュ・トゥ・ヴー(あなたがほしい) / サティ、3つのダンス/加藤真帆、
愛の夢第3番/リスト、日本の四季メドレー、リベルタンゴ/ピアソラ、やさしさに包まれたなら/松任谷由実



△加藤真帆



△安田みか



△上村笑穂



収益が回復しない状況が続くと、さらなる財政の圧迫も予測されています。

昭和23年に愛知県で第10番目に碧南市が誕生し、昭和32年に衣浦港が重要港湾として指定されてから臨海工業地帯ができ、碧南市はめまぐるしい発展を遂げました。図書館が3つ。日本でも屈指の音響施設や数台しかないピアノがある芸術文化ホール。水族館や美術館もあり、区民館、公民館両方がある地区もあります。お風呂や筋トレルームも各3か所。各町内に公園もあります。まだまだ上げればきりがありません。

しかし急速に若い人の人口減少が起きている中、碧南市を持続可能な財政運営をしていくためには、施設の統廃合、新たな財源の確保と使用料手数料を始めとする受益者負担の見直しや、職員の意識改革を行うとともに、既存事業及び各種補助金の見直しを行い、経常経費の削減を行う必要があります。しかしそれだけではなく、これから碧南を担っていく若者が、ずっと暮らしていきたいと思えるまちづくり、碧南市ならではの地域資源を活かしたまちづくりが必要です。

誰もが夢や希望が描ける碧南市を気持ち新たに皆様と一緒につくっていきましょう！ 私たちならきっとできる！

市長メッセージ動画を配信中！

